

2025年度 活動報告・2026年度 活動計画

関連産業振興委員会

関連産業専門委員会	(三浦 孝由)
学術専門委員会	(保坂 健一)
研修・連携専門委員会	(村地 正行)

2026年 6月

委員長
三浦 孝由

関連産業振興委員会の概要



組織構成



関連産業振興委員会のミッション

「JIRA画像医療システム産業ビジョン2030」を受けて以下の事業活動に注力し、
JIRA関連産業の発展振興のため施策を企画、より多くの会員企業の理解と協力、
参加を得るべく交流地域を広げ推進する。

1. 意思疎通の促進 ～活気ある委員会～

WEBに加え、対面によるハイブリッド開催とすることで、メンバー内の意思疎通を促進させる。

2. 情報提供 ～ヒントが盛りだくさんでメリットある委員会～

- (1) 常にタイムリーな話題に着目する。
- (2) 会員企業が製品開発や事業活動のヒントとなり、参加メリットを**実感**できる情報の提供。

3. 活性化 ～タテヨコナナメ、連携がある委員会～

- (1) 構成する各委員会内において役割を明確にする。
- (2) 新規会員募集とともに世代交代の促進

2025年度 活動報告

関連産業専門委員会

* 2ヵ月に1回の隔月で開催

<主な活動>

- | | |
|-------------|--|
| * 2025年 6月 | 「2024年度活動報告・2025年度活動計画」を発表 ～政策企画会議にて～ |
| * 2025年 8月 | ミニセミナーの開催 「大阪国際がんセンターの紹介・地域におけるがん治療の取り組み等」
長尾 卓也先生（大阪国際がんセンター 次世代がん医療開発センター 副センター長） |
| * 2025年 10月 | ミニセミナーの開催 「診療報酬改定に向けた取り組みの紹介」
鍵谷 昭典先生（JIRA経済部会 診療報酬委員会 委員長） |
| * 2025年 12月 | 講演 「大事なことはみんなキーエンスから教わった ～異業種から医療機器へ～」
青山 裕紀先生（(株)Splink 代表取締役社長） |
| * 2026年 2月 | 講演 「仕事のはかどる呼吸法× 心がつながる対話法
～個人と組織の本領発揮スキル《コネクション・プラクティス》～」
はら みずほ先生（コネクション・プラクティス認定トレーナー） |

2025年度 活動報告

学術専門委員会

第53回 日本放射線技術学会秋季学術大会

第53回 日本放射線技術学会秋季学術大会

第42回 JIRA発表会

JIRA会員からの新製品・新技術・ひと工夫

Wisdom, Sky, Blue
知空青

～井の中の蛙大海を知らず、されど空の青さを知る～

日時 2025年10月18日 14:10～16:30
場所 札幌コンベンションセンター 第4会場(中ホールA)

JIRA 代表挨拶

JIRA 発表会

技術1	座長 保坂 健一	JIRA学術専門委員会委員長	コメンテータ 浅沼 治	札幌医科大学附属病院
J01	MR	液体ヘリウムを全く使わないワイドボア1.5T MRの開発	富士フイルム(株)	京谷 勉
J02	MR	1.5T ヘリウムフリーMR 装置IMAGNETOM フローノがもたらす Clinical impact	シーメンスヘルスケア(株)	菅野 康貴
J03	MR	MR画像率増正MagniPadの開発	オリオンラドセーフメディカル(株)	平 士門
J04	精密学装置	TOF-PET装置BresTome®における65-TRAC® AIの開発	(株)島津製作所	大谷 篤
J05	X線造影装置	360°回転天板を備えた低位線形台の開発と運用事例	(株)大林製作所	横 正太郎
J06	X線造影装置	ワークフロー改善を目指したX線一般造影装置Radrex iS	キヤノンメディカルシステムズ(株)	鈴木 香希
J07	X線造影装置	在宅医療のX線検査を簡便にするCALNEO Xair PLUS	富士フイルム(株)	藤本 翔

技術2	座長 長束 澄也	JIRA技術広報専門委員会委員長	コメンテータ 林 秀樹	旭川医科大学病院
J08	X線造影装置	X線動態×AIで進化するKINOSISの新しい「動画像解析技術」	コニカミノルタ(株)	原田 真衣
J09	IT関連機器	様々な検査管理システムFINO.XManage「ダッシュボード機能」の開発	コニカミノルタジャパン(株)	中野 聖希
J10	防護機器	頸椎部用保護針ホルダー付きX線防護服の開発	(株)マエダ	鈴木 聡
J11	防護機器	女性医療従事者向け乳・胸・背高度対応放射線防護服の開発	Jplジャパン(株)	良和 義典
J12	超音波診断装置	新しいプレミアムモデルの超音波診断装置Aplio beyondの開発	キヤノンメディカルシステムズ(株)	黒岩 幸治
J13	CT	注入パターンに応じた最適な造影タイミングを実現する新注入ソフト AMB-Auto Main Bolus	(株)根本杏林堂	小林 弘幸
J14	CT	マルチポジションCT(Aquilion Rise™)の開発	キヤノンメディカルシステムズ(株)	田中 寛太郎

主催 公益社団法人 日本放射線技術学会 / JIRA 一般社団法人 日本画像医療システム工業会



JIRA副会長 飯田氏の挨拶



技術-1 座長の保坂氏とコメンテータの浅沼氏



技術-2 座長の長束氏とコメンテータの林氏



会場の様子

2025年度 活動報告

研修・連携専門委員会

(1) セミナーの開催

- 日 時 2025年8月26日
(委員会時のミニセミナーとして開催)
- 演 題 大阪国際がんセンターの施設紹介
医療機関と企業との関わり方
(視聴者とのディスカッションを含む)
- 講 師 長尾卓也先生
(大阪国際がんセンター 臨床研究センター
外部連携室 室長)

(3) ITEM2026研修会の開催

- 日 時 2026年4月19日
- 参加者 11名 (1グループ) JIRA会員若手社員
- 見学先メーカーおよび装置 (4社)
 1. 根本杏林堂：造影剤注入装置
 2. 富士フイルムメディカル：MRI装置
 3. キヤノンメディカルシステムズ：CT装置
 4. 島津製作所：X線装置 (設置型、回診型)

(2) 施設見学会の開催

- 日 時 2026年2月13日
- 訪問先 京都科学本社工場 (京都市)
- 参加者 21名 (関連産業委員会委員、他数名)
- 内 容
 - ・ スタッフの説明にて、工場見学および展示室の見学。
 - ・ 教育用シミュレーター、ファントムなどの製造工程の見学。
 - ・ 製造製品や事業内容の歴史が見れる展示室の見学。



ITEM2026研修会 (2026-04-19)



京都科学工場見学会 (2026-02-13)

2026年度 活動計画

関連産業専門委員会

- (1) 政策企画会議・各専門委員会からのタイムリーな情報提供
- (2) 会員の関心のある話題について情報提供
- (3) 課題の創出
- (4) 産業ビジョン2030に沿って外部・内部有識者の専門委員会でのミニセミナーを開催
- (5) 東京・大阪以外の会員企業との交流機会の創出

学術専門委員会

日本放射線技術学会(JSRT)と連携した事業推進として、「総会学術大会」「秋季学術大会」「東京支部大会(春、秋)」での共催イベントの企画運営などを行う。

- (1) JSRTとの連携強化
- (2) 学会時のJIRA発表会、JIRAワークショップの企画運営

2026年度 活動計画

研修・連携専門委員会

主に会員企業に対して、医療関係を中心にした幅広い分野に関しての情報発信を行う。
併せて、会員相互の交流および他団体（放射線技師・アカデミア・他医療業界・行政など）との連携を図る。

- (1) ITEM研修会の開催（見学ツアー／4月）～対象はJIRA会員中小企業の若手社員～
- (2) セミナー企画や施設見学会など会員企業の見識を広める活動を企画～JIRA会員企業対象～
- (3) カンファレンスパーク活用の推進～セミナー・トピックス・個社ページ～
- (4) 共催企画の開催などを通して、JSRTとの連携を進める
- (5) JIRA他部会、委員会などとの交流や連携を図る（各種開催企画への呼びかけなど）

ご清聴
ありがとう
ございました



一般社団法人 日本画像医療システム工業会
Japan Medical Imaging and Radiological Systems Industries Association